

# 理工学 メディアセンター ニュース



Media Center for  
Science and Technology  
Newsletter

## 私の一冊

機械工学科

横森 剛先生

『イノベーション・オブ・ライフ：ハーバード・ビジネススクールを巣立つ君たちへ』  
クレイトン・M・クリステンセン 他著 櫻井祐子 訳  
(翔泳社)



配置場所：創想ライブラリー

ハーバード・ビジネス・スクールの Clayton M. Christensen 教授が最後の講義として執筆された一冊。

彼の専門分野である企業の経営理論を人生戦略にまで拡張し、どうすれば良い仕事ができるか？プライベートでも幸せな人生を送れるか？について色々なヒントを与えてくれます。仕事や人生を送る上でのモチベーションの質や理論的な考え方の重要性など、多くの共感を覚えると同時に、自分の人生にとって大切なものは何か、自分はどう生きるべきか、改めて色々と考えさせられた良本でした。

ぜひ、これから将来のある学生の皆さんも、自身の人生・生き方を考える上で一読されてみては如何でしょうか？

## Contents

学期末試験対策モード  
自習室の日曜・朝まで開室、再び！ P.1

NO延滞！で次の出会いへ  
読書の夏 P.2

私たちは、この本で勉強しました！！ P.2

第20回サイエンスカフェ  
開催報告 P.2

## 館内 学期末試験対策モード

# 自習室の日曜・朝まで開室、再び！

2022年度春学期は対面授業の多くが再開され、学期末試験期は理工学メディアセンター館内の閲覧席も混雑が予想されます！テスト勉強に励む理工学部生の皆さんの利用をふまえ、コロナ禍で停止していた創想館地下自習室の日曜開室と、朝まで開室を再開いたします。自習室の朝まで開室は理工学部・理工学研究科所属者のみ利用可能とし、隣接するセミナールームA/Bも個人自習席として開放します。図書館が閉まっている時間の自習室利用には、貸出・返却カウンターでの申込みが必要です。席数にも限りがあるので、開室時間や申込方法・受付期間をよく確認のうえ、館内ルールを守ってご利用ください！

【創想館地下自習室：2022年7月からの開室時間と利用について】

■月～土曜日（～7/12、試験最終日 7/28～）

8:45～24:00 [定員：50名]

■日曜日（春学期中 7/3、7/10）

13:00～20:00 [定員：30名]

◆学期末試験期「朝まで開室」（7/13～27）

[定員：60名※]

月～土曜日：8:45～翌7:30

日曜日（7/17、7/24）：10:00～翌7:30

※閉館後～翌7:30の利用は理工学部および理工学研究科所属者のみとなります。

□夜間・日曜日の利用申込方法：

貸出・返却カウンターで学生証を提示のうえ、申込用紙にご記入ください。

\*開館日は当日受付（閉館5分前まで）です。

\*閉館日（7/3、7/10日曜）は前週の閉館日中の事前受付となります。

◆注意事項：

\*夜間開室中は警備員が巡回しますが、所持品は各自で責任を持って管理してください。

\*自習室利用申請をただけでは研究室などの夜間残留はできません。

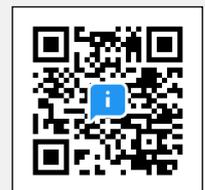
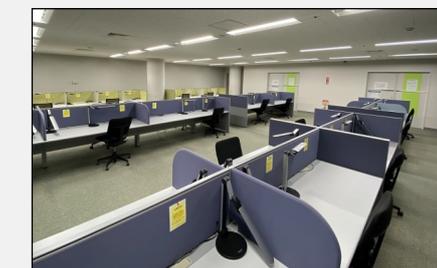
\*食事は厳禁です！発見した場合、利用を停止・閉室する場合があります。

\*飲み物はペットボトル・水筒等の密閉できる容器でお願いします。

\*マイボトル持参式のウォータースタンドがあります。



開館・自習室開室  
カレンダーはこちら



自習室利用  
申込方法はこちら

【セミナールームA/Bについて】

学期末試験1週間前～試験期間中（7/13～27）は、セミナールームA/Bを個人自習席として開放するため、予約およびグループでの利用はできません。

## 館内飲食ルール



密閉できる容器のみ可  
(ペットボトル・水筒など)



食事は外で

館内の机・イスは  
**移動禁止！**



今月の一枚：  
美術館展覧会のパンフレット



創想館1階、貸出・返却カウンターの横にあるパンフレットをご存知でしょうか。美術館などで開催されている様々な企画展示のパンフレットを掲示しています。

慶應義塾大学は国立美術館のキャンパスメンバーズの会員であり、学生・教職員は所蔵作品展は無料、企画展は割引料金で観覧できます。勉強の合間のリフレッシュや、知識・教養を深めるために活用してみたいかがでしょうか？

定期的にパンフレットを入れ替えていますので、気になる企画展示があれば足を運んでみてくださいね！

キャンパスメンバーズWebサイト



メディアセンター豆知識

AirPay ～電子マネー決済～



理工学メディアセンターでは、文献複写料・資料の延滞金・弁償金を現金だけでなくAirPay(エアペイ)でお支払いいただくことができます。

AirPayは2018年度に導入され、主要クレジットカード、交通系電子マネーのほか、「iD」「QUICPay」の決済に対応しています。

非接触の状態で支払いを完了させることができるので、どうぞ安心して(?)ご利用ください。

もちろん延滞金や弁償金が発生しないよう、返却期限を守り、資料は大切に扱ってください。

お知らせ

NO延滞！で次の出会いへ 読書の夏

試験期を乗り越えたら夏休みがやってきます！時間に追われることなく読書を楽しんでいただけるよう、2022年も夏季長期貸出を実施します。少し変わった「地球の歩き方」シリーズに「サメ映画大全」もある創想館1階「創想ライブラリー」や、本館2階「新書・文庫コーナー」の本を端から借りて読破するのもよし、また他キャンパスのメディアセンターから専門外の図書を取り寄せて読むのも、思いがけない発見がありそうですね。試験前にたくさん借りた教科書や参考書、利用が済んだ図書をすっきり返却してから、ぜひ新たな本との出会いを探してください。なお、延滞してしまうと1日1冊10円の延滞金がかかります。返却期限を過ぎてから更新(延長)をしても、延滞金はかかりますので、くれぐれもご注意ください！



【夏季長期貸出：手続き(更新含む)対象期間】  
30日貸出の資料：7月6日(水)～9月12日(月)  
14日貸出の資料：7月20日(水)～9月28日(水)  
返却期限日(いずれも)：10月13日(木)

展示

私たちは、この本で勉強しました!!

今回の企画展示は「私たちは、この本で勉強しました!! ～大学院生からのおすすめ本～」です。

ラーニングサポートを担当する理工学研究科の院生スタッフから、理工学部生にぜひ読んでいただきたい資料をご紹介します！

その場で資料の内容や配架場所が確認できるよう、KOSMOSへのリンクも併せて掲示します。気になるものが見つかったら、リンクコードを読み取ってください。

また、「ライブラリースタッフから理工学部生におすすめの本」も併せて展示します。展示する資料はすべて貸出できますので、夏季休暇中に皆さんの知識の幅をより広げてみませんか？

展示期間：2022年7月25日(月)～9月30日(金)



イベント報告

第20回サイエンスカフェ 開催報告

6月28日(火)、物理情報工学科の渡辺宙志先生を講師にお迎えして、第20回サイエンスカフェ『スーパーコンピュータが教えてくれること：計算機で人類は賢くなるか?』を開催しました。

会場とオンライン配信を合わせて、計52名の方々に参加いただきました。実際にスパコンを使った研究紹介は興味深く、熱心に耳を傾ける学生達が多く見受けられました。

また、ユーモアを交えた貴重な経験談に、会場からは度々笑いが起き、質疑応答では質問の多さから参加者の関心の高さがうかがえました。

講演後、参加者からは「スパコンの性質や使われ方等、具体的な事を知ることができてとても面白かった」といった感想が寄せられ、今回も大盛況でした。



理工学メディアセンター機関リポジトリ

ΣStar(シグマスター)

ΣStarでは理工学部の研究・教育成果のうち、電子化され、著作権者の許諾が得られたものを公開しています。学位論文・プレプリント・リサーチレポート・その他教材など、登録のご相談は理工学メディアセンターまでお寄せください。



発行

慶應義塾大学理工学メディアセンター

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

TEL: 045-566-1477

E-mail: rmc-info-group@keio.jp

URL: https://www.lib.keio.ac.jp/scitech/

電子版はWebサイト「理工学メディアセンターについて」メニューにある「刊行物・統計」よりご利用ください。

Twitter

